

眺木とは

私たちは“つつい眺めてしまう木”あるいは“ただただ木を眺めること”を”眺木”と名付けました。そこには、特別な知識や目利きの力は必要ありません。老若男女、立場も関係ありません。この木は何の木か、どうしてこうなったのかと想像する人もいれば、木ではない何かに別のもの見えると見立てたり、自分の過去の記憶を重ね合わせたり...人それぞれの木との関わり方があります。自由で自然に、人と木が向き合い交流する場所、それが眺木展です。



展示内容

今回で第3回目となる本企画展では、地域内外からの公募により約20点の眺木が集まりました。当日は、円光寺本堂の縁側を歩きながら、眺木を観覧できるようになっています。それぞれの眺木には、出展者からのまなざし(コメント)が添付されており、人と木の、実に個人的な、実に根源的な関わりを垣間見ることができます。瀬戸川のせせらぎや起こし太鼓の音がかすかに響く中で、ゆっくり木と向き合ってみませんか？半屋外となっておりますので、どうぞ暖かい服装でお越しください。

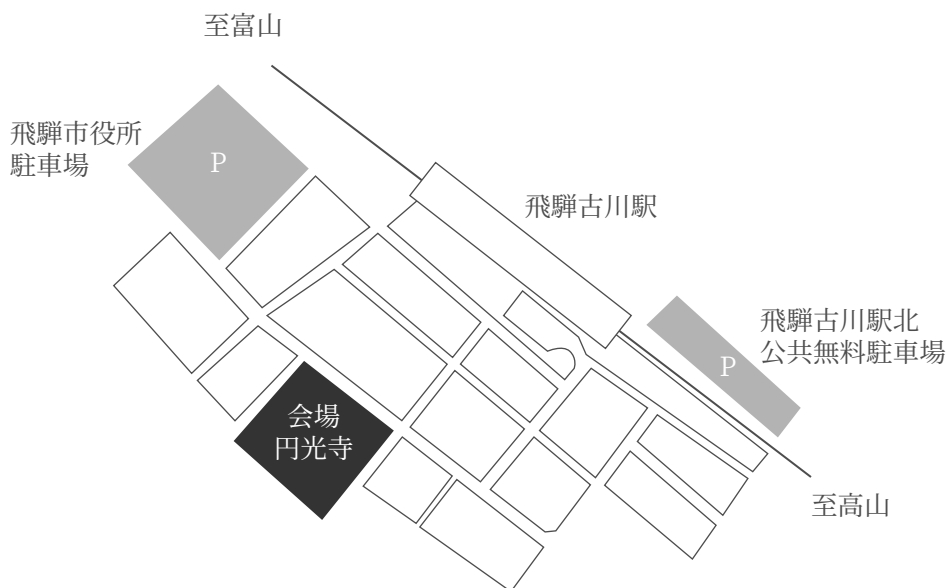


アクセス

会場：〒509-4224 円光寺本堂縁側（飛騨市古川町殿町 11-11）

※JR 飛騨古川駅より徒歩5分

※駐車場はございません。お車でお越しの場合は、飛騨市役所駐車場もしくは飛騨古川駅北公共無料駐車場をご利用ください。



@CHOBOKUTEN

↑ Instagram にて情報発信中！